

2024年7月3日

パナソニック ホームズの建物設計における優秀事例全14例を選出
『2023年度アーキテクト・オブ・ザ・イヤー』を表彰
～ マガジンハウスの月刊情報誌「Casa BRUTUS」の協力で新賞を創設 ～

パナソニック ホームズ株式会社は、当社の建物設計における優秀事例を選出して表彰する社内制度『2023年度アーキテクト・オブ・ザ・イヤー』（以下、当表彰）において、5月30日に2023年度の最優秀事例5例をはじめとする全14例を選出しました。

当表彰は、当社の設計従事者の提案力の向上、優秀事例における特長・工夫の水平展開を目的として2016年度から毎年開催。「設計デザインコース（130㎡未満/130㎡以上）」「空間デザインコース」「事業用物件コース」「リフォーム・海外コース」の5つのコースを設定しています。1次・2次審査を経て、最終審査はコンペ形式により、設計者自らが、設計計画をはじめ、オーナー様への提案プロセスについて審査員にプレゼンテーションを行い、総合的な設計提案力を評価して選出するものです。

今回の表彰は、マガジンハウスの月刊情報誌「Casa BRUTUS*」（カーサ ブルータス）の協力で新しく「Casa BRUTUS」賞を創設。同誌のChief in Editor（編集長）による審査を経て選出された事例は、「美とコストの両立」という新たな視点で設計、建築された平屋の住宅です。



テーマは「ノイズレスな佇まい」の平屋



「Casa BRUTUS」西尾 洋一編集長による表彰

5月30日の最終審査では、2次審査を通過した14例の中から、最優秀賞5例をはじめ、新人賞・奨励賞各1例を選定しました。また、「Casa BRUTUS」賞は、同誌Chief in Editor（編集長）西尾 洋一氏の審査で1事例を選出。今回は、「設計デザインコース（130㎡未満）」の最優秀賞受賞事例が同賞をダブル受賞する結果となりました。同賞の副賞として、同誌2025年1月発行号で受賞事例が掲載されます。

当社は社内制度として、「アーキテクト・オブ・ザ・イヤー」（優秀事例表彰）や「エキスパートデザイナー」（優秀設計者認定）を毎年実施して、設計従事者の設計・提案力を高める活動を行っています。

※Casa BRUTUS: 「Casa=家」を中心に、建築・デザイン・食・アート・ファッション・旅など、好奇心旺盛に人生を楽しむライフデザインマガジン

■『2023 年度アーキテクト・オブ・ザ・イヤー』概要

名 称 : 『2023 年度アーキテクト・オブ・ザ・イヤー』

主 催 : パナソニック ホームズ株式会社 設計部

審 査 : ① 応募受付 2023 年 9 月～12 月
② 1 次審査 2024 年 1 月
③ 2 次審査 2024 年 3 月
④ 最終審査 2024 年 5 月 30 日

コ ー ス : 【新築戸建住宅】
設計デザインコース(130 m²未満または 130 m²以上)
空間デザインコース
【事業用物件】
事業用物件コース
【リフォーム物件・海外物件】
リフォーム・海外コース

賞 : ● 最優秀賞
5 例・上記 5 コースのそれぞれにおいて最も優れた事例を選出
● 「Casa BRUTUS」賞(今回新設)
1 例・2 次審査通過者より、「Casa BRUTUS」編集長が選出
● 新人賞
1 例・2 次審査通過者のうち、2017 年度以降に定期入社した応募者で
上記 5 コースのそれぞれにおいて最も優れた事例を選出
● 奨励賞
1 例・2 次審査通過者のうち、2020 年度以降に中途入社した応募者で
最優秀賞・新人賞以外の事例を選出
● 入賞
7 例・2 次審査通過者のうち、最優秀賞・新人賞・奨励賞以外の事例

対 象 者 : 支社、協業会社、海外事業部門、パナソニック リフォーム(株)に所属する
社員のうち、1 級建築士・2 級建築士・インテリアコーディネーターのいずれかの
資格を有する設計従事者

対 象 事 例 : 2022 年 10 月～2023 年 9 月完工の事例 ※当社展示場等の用途を除く

応 募 総 数 : 236 事例

審 査 員 : パナソニック ホームズ(株) 主要役員
建築家 連 健夫(むらじ たけお) 氏
雑誌「Casa BRUTUS」Chief in Editor(編集長) 西尾 洋一氏

■ 『2023 年度アーキテクト・オブ・ザ・イヤー』 表彰事例

● 設計デザインコース(130 ㎡未満) 最優秀賞・「Casa BRUTUS」賞をダブル受賞 [設計:近畿支社]



すっきりとした印象のリビング・ダイニング

【特長】テーマは「ノイズレスな佇まい」の平屋。リビング・ダイニングは、余計な窓や照明、スイッチコンセント、空調の吹出し口等のノイズを極力無くし、すっきりしたくつろぎ空間を実現しました。お子様のお昼寝にも活用しやすいリビング横の畳コーナーは、下部に設けた掘り込み空間を収納スペースとして確保。高窓からの採光で視線を遮りながら、柔らかな光が差し込む空間にしました。

また、玄関周りは建具を無くし、南北の窓から漏れる自然光で明るい空間に。さらに、室外機や外部フード等は建物正面とは反対側に集約することですっきりと綺麗な外観を実現。細部まで「ノイズ」をなくすことにこだわったプライベート感のある平屋に仕上げました。

【評価ポイント】 徹底的にノイズを排除した引き算の「美」が引き立ち、コストカットにもつながる点も良い。細やかな空間の操作により、美しさと居心地の良さが実現されている。

● 設計デザインコース(130 ㎡以上) 最優秀賞 [設計:埼玉支社]



大きな窓を設けた広々としたリビング

【特長】 テーマは「愛犬・愛猫・愛車と過ごす」平屋。1000 ㎡超えの広大な土地を活かした庭にはドッグランを併設し、リビングの大きな窓から外の様子が見渡せるように計画しました。

また、リビングの一角の壁にはキャットウォークを設けて、愛猫が思いっきり遊べる間取りにしています。さらに、ガレージに設けたご主人専用の隠れ家書斎からは、趣味のヴィンテージカーやバイクを眺めて楽しむことができます。

なお、外観は、建物の中央をメインアプローチとし、左右にガレージを配置することで、水平ラインとシンメトリーが強調された美しいデザインに仕上げました。

【評価ポイント】 コンサルティング設計を通じてデザイン性の高い提案ができています。中央アプローチの抜け感がよく、周辺環境をうまく取り入れ、使い勝手のよい空間が実現できている。

● 空間デザインコース 最優秀賞 [設計:近畿支社]



愛犬専用の土間空間を設けたリビング・ダイニング

【特長】 テーマは「家族への愛をカタチにした空間」。吹き抜けのある開放的なリビング・ダイニングの一角に愛犬専用の土間空間を設け、生活スペースと一体感のある設計に。インテリアイメージは、明るい木目に黒いアイアン調を織り交ぜ、スタイリッシュな雰囲気仕上げています。

また、収納や水廻り動線にも細やかに配慮しているほか、プライバシーに配慮した外観で、家族も愛犬も快適に過ごせる住まいとなっています。

【評価ポイント】 オーナー様のご要望や価値観などの分析から提案につなげていく過程が素晴らしい。ご家族と愛犬に寄り添った提案で、外観と内装のギャップのあるくつろげる空間を生み出している。

● 事業用物件コース 最優秀賞 [設計:パナソニック ホームズ北関東(株)]



スキップフロアで2階へつながる1階待合室

【特長】 テーマは「スキップフロアでつながるデンタルクリニック」。歯科医師であるオーナー様の希望で、一般的にあまり知られていない『摂食嚥下指導』を行う医院としての施設づくりを目指しました。

内部は吹き抜けを設け、床を半階上げたスキップフロアを採用。待合室から2階まで、立体的につながる動線計画としました。また、待合室には、遊び心あふれる設えとして壁面にオーナー様の趣味であるギターをディスプレイし、患者様の興味関心を喚起します。

なお、建物の外観は、2階の一部をガラス張りとした立体的なデザインで、モダンかつスタイリッシュな印象に仕上げました。

【評価ポイント】 ギターのディスプレイがデザイン的にも、交流の場として活躍している点も良い。患者動線が考慮された内部、立地条件を活かした外観提案など、外部・内部ともにバランスよく作りこまれている。

● リフォーム・海外コース 最優秀賞 [設計:パナソニック リフォーム(株) 東京支社]

【特長】 テーマは「[廊下 feat. ○○○] 全部廊下の家。」。築15年、28階、2LDKのタワーマンションのリフォーム事例。個室をなくし、住空間の全てを「廊下」にした動線計画により、リビング、キッチン、洗面室、寝室と徐々にプライベートな空間へつながります。また、高層階の住戸であることを活かし、空港のラウンジをイメージした廊下から、時間と共に変化する外の景色を楽しむことができます。

個室をなくして全てを「廊下」にする思い切ったリフォームで、家族が「廊下」でつながる新しい暮らしを実現しました。

【評価ポイント】 廊下をテーマにした素晴らしい空間提案。眺望の活用やオーナー様の生活スタイルをテーマに沿ってうまく提案できている。斬新なアイデアと限られた空間を広く見せる工夫が印象的。

◎ パナソニック ホームズ エキスパート デザイナーの詳細はこちら

<https://homes.panasonic.com/designer/>

* 本件に関するお問い合わせ先 *

パナソニック ホームズ株式会社 宣伝・広報部 広報課 澗随(かんずい)

TEL: 080-8544-4376 / E-mail: kanzui.naho@kk.panasonic-homes.com

HP: <https://homes.panasonic.com/company/news/release/>